

科目名 Course Name	子どもの食と栄養Ⅱ Children's Nutrition II				ナンバリング No.	K2-009	
年次	1年	期別	後期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	佐々木敬子						
連絡方法	C-ラーニングで対応。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(保育士養成課程必修)						
関連 DP	DP3,DP4						
授業の概要と到達目標	① 学童期、思春期、妊娠期の心身の発達と食生活の特徴を理解し、保育士として適切な食支援ができるようにする。 ② 家庭や児童福祉施設、特別な配慮を要する子どもに必要な食や栄養における対応について理解し、実践することができるようにする。 ③ 子どもの健康と食生活の意義を理解し、食育を実践するために必要な指導計画の考案および媒体を作成し、効果的に活用することができるようにする。						
授業の方法	講義、演習、調理実習、ディスカッション、食教育模擬授業等を行う。食教育模擬授業では、指導計画考案、指導媒体作成をグループワークで行う。調理実習ではグループ毎に講義を通して学んだ内容を実際に調理する。また、実習後にレポート作成を課し、個別に内容の復習を行い、理解を深める。						
学習成果	L01						
	L02						
	L03	① 保育所や児童福祉施設における子どもの成長各期の栄養と食生活の意義や重要性、特徴を踏まえた上で、保育士として適切な食支援を実践することができる。 ② 疾病・体調不良・食物アレルギーや障害のある子どもなど特別な配慮がある場合の対応を予測し、事故やトラブルを未然に防ぐことができる。					
	L04	幼児期の食と栄養に関する問題点を発見し、改善に向けた食育計画を具体的に作成し、効果的な指導方法により実践することができる。					
課題に対するフィードバック	小テストは、試験後に模範解答を示し解説をする。						
教科書/参考図書	「子どもの食と栄養」(中央法規)・堤ちはる、藤澤由美子						
履修上の留意点やルール等	●飲食物の持ち込みや携帯電話の使用は不可とする。●調理実習時はエプロン・三角巾を着用、室内用靴を用意する。衛生上マニキュアや長い爪は厳禁。●「子どもの食と栄養Ⅰ」にて徴収した500円の残金を実習費として使用する。●事前事後学習に費やすべき時間の目安は各回45分とする。						
担当教員の実務経験	管理栄養士実務経験:32年、栄養教諭実務経験:7年						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	演習や実習で、グループ内での話し合いを積極的に行い、連携して作業を行っている。			10	
レポート/作品	期間内に提出されており、内容が的確であり学習の成果が見られるような考察が書かれている。各10%合計60%の配点である。			60	
発表	適切かつ正確な媒体を準備し、グループごとの役割等も明確に担い、明瞭で生き生きとした態度である。				10
小テスト	記述式のテストである。学習の成果がみられるような内容が的確に書かれている。			20	
試験					
その他					

		合計		90	10
回数	授業計画				
1	授業内容	ガイダンス・概要説明・評価方法の説明、幼児期の心身の発達と食生活①			
	事前・事後学習	幼児食の食生活について調べる。			
2	授業内容	【実習①】幼児食(レポート1)			
	事前・事後学習	レポート1を行う。			
3	授業内容	幼児期の心身の発達と食生活②			
	事前・事後学習	幼児のおやつ の意義について調べる。			
4	授業内容	【実習②】幼児のおやつ(レポート2)			
	事前・事後学習	レポート2を行う。			
5	授業内容	学童期・思春期・妊娠期の心身の発達と食生活			
	事前・事後学習	食育の意義について調べる。			
6	授業内容	地域や家庭と連携した食育の展開【演習1】保護者向け「食育だより」の作成(課題1)			
	事前・事後学習	課題1を行う。			
7	授業内容	家庭や児童福祉施設における食事と栄養【演習2】子ども向け「行事食ポスター」の作成(課題2)			
	事前・事後学習	課題2を行う。			
8	授業内容	特別な配慮を要する子どもの食と栄養①			
	事前・事後学習	食物アレルギーについて調べる。			
9	授業内容	特別な配慮を要する子どもの食と栄養②(課題3:食物アレルギーへの対応)			
	事前・事後学習	課題3を行う。			
10	授業内容	小テスト			
	事前・事後学習	小テスト内容の確認			
11	授業内容	【実習③】クッキング保育(レポート3)			
	事前・事後学習	レポート3を行う。			
12	授業内容	食育の内容と計画および評価①(食育指導計画、媒体作成 模擬食育指導案作成)			
	事前・事後学習	グループで模擬授業発表の準備をすすめる。			
13	授業内容	食育の内容と計画および評価②(食育指導計画、媒体作成 模擬食育指導案作成)			
	事前・事後学習	グループで模擬授業発表の準備をすすめる。			
14	授業内容	食育の内容と計画および評価③ 食教育発表会(模擬食育指導)実施			
	事前・事後学習	模擬授業の反省と他のグループの評価			
15	授業内容	食育の内容と計画および評価④ 食教育発表会(模擬食育指導)実施			
	事前・事後学習	模擬授業の反省と他のグループの評価			